た市民活動が市全体の魅力となり、来訪者にとり素晴らしい観光の体験となるよう取り組んでいきたい。

食育は生活の基本 積極的な取り組みを

公明党 川原 純子 議員

議員 健全な食生活が失われつつある。食をめぐる現状は危機的な状況だ。食育基本法施行など食をめぐる現状について所見を示せ。

市長 食は、子どもたちの心身の健全育成、健全な地域づくりなどにも有用である。市としても積極的な施策の展開が必要と考える。

議員 朝食をとってくる三鷹市の小・中学校の児童・生徒の割合はどうか。

教育部長 平成16年度の教育委員会の調査では、小学生88・3%、中学生78%だ。17年度に食育を推進した小学校では94・2%だった。

議員 栄養教諭制度は食育向上の中核をなすと期待されている。市では、栄養教諭や栄養職員とどのような取り組みをしているのか。

教育長 食習慣の形成等、学校栄養職員等との協力を得て、学校給食と関連づけた学習等を展開している。

議員 三鷹産野菜の活用事業は、食品の安全性についてなど多くの教育的効果が期待できる。方針を伺う。

教育長 今後も、学校給食での市内産野菜の活用の拡大などを図っていきたい。

議員 学校・保育所・高齢者施設等に限らず、家庭や地域での食育の推進も重要である。考えを聞く。

市長 食育推進には多様な関係者の連携や協力が必要だ。市の食育推進計画策定について検討を始めたい。

議員 地元で育てた野菜を直接購入できるなど、三鷹ならではの良さを絶やさないで欲しい。生産者・小売店・消費者との交流促進について所見を問う。

市長 生産者等との交流拡充に取り組んでいきたい。

〈その他の質問〉 学校における温暖化対策について

子どもの居場所づくり 総合ビジョンの策定を

公明党 緒方 一郎 議員

議員 本市は、今後5年から6年先を視野に入れて保育園や学童保育所、在宅支援を包括する総合的な子どもの居場所づくりのビジョンを市民に提示すべきである。その上でパブリックコメントなど、市民ニーズを効果的に組み合わせた協働の居場所づくりを目指す総合ビジョンを策定せよ。

市長 先行事例をつくり、検証をする中で、認識の共有を図りながら総合的な計画をつくることが有用だ。

議員 保育園など各種個別の子育て支援施策と次世代育成支援行動計画2010等の各行動計画との関係性や位置づけについて伺う。

市長 相互にかかわる子育て支援施策を次世代育成支援行動計画2010で体系化し、健康福祉総合計画2010などに、その基本的方向性を規定している。

議員 最近の子育て支援をめぐる国の動向などから、本市の子どもの居場所づくりの方向性について伺う。

市長 新しい幼保一元施設ちどりこども園(仮称)の整備の準備を進めている。

議員 各自治体の先進的事業の中で、三鷹市の今後の取り組みの参考となる事項についての所見を聞く。

市長 NPOとの協働の取り組みによる子育て施策などを工夫し充実させたい。

議員 総合ビジョンにおいては、もう少し具体的な形で今ある課題の方向性を示すことが大事ではないか。

副市長 特に初動の取り組みのあり方が全般的に問われている。指摘の点も踏まえて対応していきたい。

〈その他の質問〉 新たな「総合窓口・センター」の開設・拡充等の状況／市民への案内や広報のあり方

景観条例制定し、さらに美しい緑のまち三鷹を

公明党 永原 美代 議員

議員 近年、多くの自治体が「景観法」を活用し、独自に景観条例を制定して街並みの保全に取り組んでいる。①本市でも景観条例の制定を検討せよ②景観法に基づく景観行政団体は、建築物のデザインの変更命令を出せるなど、景観形成により積極的にかかわることができる。景観行政団体を目指し取り組みを進めよ。

市長 ①可能かどうか検討したい②同団体になることに向け様々な情報交換を行っている段階だ。

議員 連続した3軒以上の家が、花、緑等の景観に配慮した場合に補助する制度を景観条例に基づき実施する自治体がある。市のガーデニングコンテスト参加者等を中心に同様の取り組みができないか研究してほしい。

市長 研究すべきものと認識する。

議員 三鷹駅南口は第2期工事の完了で利便性が向上したが、駅前デッキには各出入り口が複数あり、わかりにくいとの声も聞く。出入り口に名前をつけて案内板を設置できないか。

市長 今後検討していく。

議員 三鷹緑化センターは大盛況で休日には東八道路は車で混雑する。公共交通機関を利用する市民のために路線バスの拡充を図れ。

市長 緊急性・重要性を勘案し、順次検討していく。

議員 計画道路として買収された用地や都道拡充後に余った狭い用地など公用地の空き地をごみ置き場や花壇に利用できないか。

市長 空き地は小公園として利用したりベンチの設置等行っている。都道については都に要請したい。

〈その他の質問〉 図書館行政について

ガーデニングコンテスト2005作品展の風景 …市役所1階市民ホール

環境保護 福祉施策 市民サービスの質と安全を問う

民主市民連合 中村 洋 議員

議員 マンションの増加等により急速に緑が失われている。環境基本計画の改定は実効性ある計画とせよ。

市長 市民全体が参加する計画になるよう努力する。

議員 水資源の保全は重要だ。雨水浸透ます設置への国・都の補助金が廃止・削減された。必要性を訴えよ。

市長 補助金増額を要望している。有効性も訴える。

議員 マンション建設の規制を強化し、開発事業者等にも住環境の保全に協力を求める必要がある。

市長 今後の状況変化を勘案し、見直しも検討したい。

議員 耐震偽装事件で揺らいだ建築確認行政の信用を高めるべきだ。違法建築への対策を強化せよ。

広域まちづくり等担当部長 あらゆる手段を厳格に適用し、違反建築のない建築確認行政を目指したい。

議員 介護保険制度改正の影響によるサービスの低下が心配だ。課題を聞く。

市長 制度の説明とサービスを適切に利用できる条件整備が必要だ。事業者の指導にも努めたい。

議員 都営住宅の入居者の多くは高齢者である。バリアフリー化、市民枠の拡大など都に要請すべきだ。

健康福祉部長 引き続き都に対し要望したい。

議員 学校給食、子育て施策など市民サービスを民間委託しても最終的な責任は市にある。市が責任を持ち質と安全を確保すべきだ。

市長 基準の明確化、公正さの検証、モニターが重要だ。職員の専門性、総合性を検証し直している。

三鷹の玄関にふさわしい駅前のまちづくりを

民主市民連合 髙谷 真一朗 議員

議員 「三鷹の森ジブリ美術館」は、国内外から多くの来訪者がある。しかし、三鷹駅南口駅前広場に設置された案内表示板は、日本語と英語の表記しかない。英語以外の外国語の表記も必要なのではないか。

市長 必要性について、実態を見ながら検討したい。

議員 観光バスがジブリ美術館前のバス停で客を降ろしていて、渋滞発生の要因になることもある。適切な誘導方法を探れないか。

市長 関係機関と協議し、適切な対応を検討したい。

議員 緑の小ひろばにある駐輪防止用バリケードは、美観を損ね、歩行の妨げにもなりうる。撤去すべきだ。

市長 徐々に撤去を行う。

議員 ジブリ美術館行き・明星学園行きバス乗り場にはベンチがなく、多くの利用者が不便を感じている。ベンチの設置を検討せよ

市長 今後の利用状況を見て、改善に向けた取り組みを検討していきたい。

議員 仮にさくら通り駐車場において再開発が進行していくと、代替の駐車場確保が課題となる。三鷹駅周辺の駐車場対策を伺う。

市長 再開発の進ちょく状況に合わせて、施設計画との整合性を図りながら、駐車場確保を検討していく。

議員 中央通りモール化整備事業を行うとすれば、荷さばき車両の円滑な流れの確保が課題だ。見解を示せ。

市長 一般車両の利用制限により、荷さばき駐車場の設置等を検討していく。

〈その他の質問〉 小学校の今後の運営について

福祉・環境・人権・平和のまち三鷹を目指せ

民主市民連合 嶋﨑 英治 議員

議員 容器包装リサイクル法改正案には、事業者の発生抑制が明記されず拡大生産者責任の具体化には程遠い内容だ。自治体は、ごみ処理費用の負担軽減に一層努力する必要がある。マイバッグ持参・レジ袋削減の推進の中で国が考える削減目標値を上回る50%を市の目標値としてはどうか。

市長 先進事例を参考に目標値を検討したい。

議員 障害者自立支援法では、福祉サービス利用料の原則1割が自己負担となり利用を控える動きもある。市内の障がい者の実態調査をした上で、更なるセーフティ・ネット策を検討せよ。

健康福祉部長 当事者の声が反映されるよう、障がい福祉計画作成の中で実態の把握に努めたい。

議員 配偶者・パートナーからの暴力(DV)対策への取り組みを聞く。①DV防止を啓発するリーフレットの多言語版を作成せよ②自立に向けた就労支援策として、企業にDV被害者の採用枠を設けることなど働きかけてはどうか。

市長 ②ライフプランセミナー等の取り組みを充実させながら工夫を重ねたい。

企画部長 ①作成計画はないが外国籍市民への丁寧な対応は可能と考える。

議員 市内でジェット機の騒音被害があったと聞く。横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部の移駐を考えると騒音は増えると予想さ

(6面へ続く)